

議会だより

2025.11

No.83



Contents

新議員紹介	2
一般質問	4
議案の審議結果	15

東近江市議会 新体制決まる

着眼大局、着手小局

議長 西村 和恭
副議長 青山 孝司

このたび、東近江市議会の議長ならびに副議長の要職に就任し、身に余る光栄に存じますとともに、その職責の重さに身の引き締まる思いです。

さて、今期から議員定数が3減り、22人となりました。適正な議員定数の議論は、議会改革の一環として取り組んだものですが、定数を削減したことで、行政の監視機能、市民の意思反映、政策立案と提言などの議会の役割がおよそなくなり、議会活動が停滞することになれば本末転倒。また、議会改革は定数削減の議論だけで終わるのではなく、これら議会の機能をさらに高めていくために、全議員が一丸となって努力を続けていかなければならないと思っています。

今回の市議会議員選挙の投票率は、定数が削減され激戦と言われながらも、前回の選挙より3ポイント低い過去最低の45・08%でした。この結果に強い

危機感を持っています。議会が市民にとつての役割を果たしているのか、市民の声に耳を傾ける議員活動ができているのか、わたくしたち議員に突き付けられた大きな課題だと受け止めています。

「着眼大局、着手小局」事は小なりといえども為さざれば成らず。取り組むべきは大きな視点で、しかし物事は小さくても、行わなければ完成しない、という教えです。小さなことからコツコツと。一人一人が、市民の皆さんから頼られる議員を目指し実直に行動してまいります。そして必ずや、4年後の市議会議員選挙では議員活動への期待を高め投票率を上げるという強い使命感を持って市民のために働いてまいります。

東近江市議会の底力に強い関心を持って注目し続けてくださることをお願いします。

監査委員



市木 徹
東近江市民クラブ
佐野町(65)

副議長



青山 孝司
東近江市民クラブ
小八木町(51)

議長



西村 和恭
東近江市民クラブ
市原野町(64)

【一部事務組合議会議員】 ○ 代表者

八日市布引ライフ組合議会	奥村 忠彦 西村 和恭	澤居 寛明 吉坂 豊	小梶 昌巳 戸嶋 幸司	○鈴木 則彦 山中 一志
中部清掃組合議会	松本 喜美 西崎 彰	中村 和広 ○西澤 由男	山本 直彦 大橋 保治	田井中丈三 田郷 正
東近江行政組合議会	西川 清里 安田 高玄	山下 敦司 市木 徹	○森 鉄兵 田郷 正	青山 孝司
愛知郡広域行政組合議会	○澤居 寛明	山本 直彦	青山 孝司	

総務常任委員会

委員長



田井中 丈三
東近江市民クラブ
福富町(67)

委員長



青山 孝司
東近江市民クラブ
小八木町(51)

副委員長



澤居 寛明
東近江市民クラブ
小田刈町(42)

副委員長



西崎 彰
東近江市民クラブ
鉢光寺町(61)



松本 喜美
太陽クラブ
佐野町(52)



山中 一志
日本共産党議員団
林田町(66)



小梶 昌巳
無会派
東中野町(54)

福祉教育こども常任委員会

委員長



森 鉄兵
東近江市民クラブ
市辺町(46)

委員長



山下 敦司
公明党
沖野二丁目(65)

副委員長



戸嶋 幸司
太陽クラブ
垣見町(48)

副委員長



市木 徹
東近江市民クラブ
佐野町(65)



西川 清里
万葉会
沖野三丁目(45)



田郷 正
日本共産党議員団
桜川東町(74)



奥村 忠彦
東近江市民クラブ
鈴町(58)

産業建設常任委員会

委員長



鈴木 則彦
東近江市民クラブ
沖野二丁目(56)

委員長



吉坂 豊
公明党
猪子町(70)

副委員長



西澤 由男
東近江市民クラブ
蒲生堂町(66)

副委員長



安田 高玄
太陽クラブ
稲垂町(64)



中村 和広
万葉会
市辺町(47)



大橋 保治
東近江市民クラブ
五個荘木流町(58)



山本 直彦
東近江市民クラブ
百済寺本町(51)

※年齢は11月1日現在です。

予算決算常任委員会	委員長 山本 直彦 副委員長 吉坂 豊	委員 議長を除く全議員
議会運営委員会	委員長 大橋 保治 副委員長 戸嶋 幸司	委員 山本 直彦 田郷 正 田井中丈三 吉坂 豊 鈴木 則彦 中村 和広 森 鉄兵
議会だより編集委員会	委員長 戸嶋 幸司 副委員長 森 鉄兵	委員 西川 清里 山下 敦司 松本 喜美 澤居 寛明 奥村 忠彦 山中 一志

Q 学校司書の役割は重要であり、学校図書館に行けば、いつでも司書がいるという環境を目指すべきである。

① 学校司書の人数と適正な配置についての考えは。

② 役割と配置の効果は。

③ 県主催の学校図書館サポーター養成講座の修了者が学校現場で働くことについての見解は。

A ①本市では小学校2校に1名、中学校では3校に1名を基準とし、14名を学校司書として配置しています。

②学校図書館の環境を整備し、図書の設定・整理・貸出業務を行うとともに、教員と連携しながら、図書を授業で活用するための支援を行っています。子どもたちにより良い読書環境の提供が図られ、興味・関心を深めることにつながっています。

③学校図書館サポーター養成講座の修了者がより専門性を身に付け、司書資格取得の動機付けとなり、学校司書を目指すこと



小学校の図書館

Q 要介護認定業務について、認定までの期間と時間がかかる原因は。

② 人材不足への対策は。

A ①認定まで約60日かかっています。認定申請件数が増加する一方で調査員が不足しているためです。

②人材の確保と離職防止のためさまざまな方法を検討し、業務の効率化を図ります。

Q 能登川駅周辺は、都市計画マスタープランにおいて副次都市拠点として位置付けている。都市計画道路市道JR東口線と駅東口広場の計画は、まちづくりにおいて市の本気度を示すところであり、地元住民の悲願であることから早期着工を強く要請するが、進捗状況と完成までの年次工程は。

A 現在、予備設計を終えており延長460メートル、幅員14メートルの都市計画道路を計画しています。今年度から事業用地の取得に向けて、地籍調査の準備を進めています。

完成までの工程については、事業規模が大きく、関係機関との協議や地権者との合意形成などに時間を要することから長期的な事業になります。



誘導表示がなく無秩序に進入する送迎車

Q 能登川駅東口広場について、現在、朝夕の通勤通学時間帯には能登川駅前に路線バスと無秩序に進入する送迎の自家用車で

溢れかえっており、日々接触事故の危険がある。

バスの停車位置、自家用車の進入ルートの誘導表示を緊急に行うなどの安全確保を求めるが、見解は。

A 現状の把握はしています。狭隘な駅前ですので、現地を確認し、路面標示などの措置を検討し、安全確保に努めていきます。



公明党
いつでも学校司書がいる環境を



東近江市民クラブ
急げ！能登川駅東口の整備



一般質問

9月8日、9日、10日に22人の議員が一般質問を行いました。質問と答弁の概要をお知らせします。また、議会ホームページでは、インターネットによる動画配信も行っています。



二次元コードを読み取ることで、各議員の質問の様子を映像にてご覧いただけます。

Q 持続可能な市政運営を見据えたとき、税収だけに頼らない稼ぐ行政への転換が求められると考えるが、

①東近江米を、稼ぐ行政の柱とするブランディング戦略と収益モデルを構築することについて見解は。

②公共施設におけるネーミングライツに関する今後の導入予定は。

A ①現状では東近江市産米だけを差別化することは困難と考えております。しかし、本市としましては、新たな取り組みとしてスタートさせたオーガニックビレッジ構想によって生まれる米を東近江市ブランドとして商品化できれば、農業者の所得向上や本市のイメージアップにつながるものと考えています。

②今年度においては、ちよこつとバス停留所のネーミングライツの募集を開始したほか、スポーツ施設への導入を検討しています。



東近江市産米のブランド化を

Q 近江バスの中学生・高校生の通学定期券6カ月分を購入する世帯に対し、その費用の半額を補助する制度を導入できないか。

A 現在の補助制度の検証も含め今後検討していきますが、財政支出を伴うことから、たちまちの実施は困難なものと考えています。



無会派
稼ぐ行政を目指せ





東近江市民クラブ

関係人口の創出を

森 鉄兵



Q 龍谷大学との連携協定について、

①これまでの取り組みと成果は。
②フットパスをはじめとする若者主体の取り組みについて、今後取り組みをさらに継続的に展開し、地域の未来につなげていくことが必要と考えるが見解は。

A ①インターシップ実習生については、平成28年度から合計11名の学生を受け入れ、公務職場がどのようなものかを知り、市役所での業務を体験してもらうことで、学生に学びの場の提供ができました。

フットパスの取り組みでは、市外に住む若者たちが本市を訪れ、地域の活性化、地域資源の再評価・磨き上げにつながりました。

100年の森づくり地域ワークシヨップの取り組みでは、里山学の視点から助言が得られたことや大学の研究推進なども図れたことであると考えています。



フットパスイベント

す。

②若者が本市を訪れ、さまざまな取り組みが展開され、地域づくりに関わることで関係人口の増加につながり、さらに深く地域づくりに関わることで地域の活性化、にぎわいの創出とともに、定住・移住にもつながるものと考えています。

また、こうした取り組みを通じて若者目線での本市の魅力発信にも期待するところであり、今後も継続して若者主体の取り組みを積極的に支援していく必要があると考えています。



東近江市民クラブ

安心して学べる教育環境を

澤居 寛明



Q 猛暑の中で登下校する児童や屋外で水遊びをする園児の安全管理が難しい。子どもの暑熱対策について、

①令和7年度に実施した暑さ対策とその予算額は。
②令和8年度に実施予定の暑さ対策は。

A ①中学校体育館空調整備工事設計監理業務委託料として2校分660万円、幼児施設の遮光ネット、パラソルなどの購入に約47万円を執行しました。

②小中学校では、家庭との連携をより密にし、十分な飲み物の持参、日傘の使用など児童生徒の健康管理に一層努めていただきます。また、幼児施設では、暑さ指数を注視しながら、空調などで適切に環境を整えたいと考えています。

Q 教育現場での盗撮報道が相次いでいるが、本市の外部トイレの設置状況について、

①外部トイレの数と、その内、



改修が望まれる学校の外部トイレ

休日・夜間などの未利用時間帯に施錠ができる施設数は。
②外部トイレに鍵付きの扉設置と洋式化を行う予定は。

A ①小中学校の外部トイレは、31校中30カ所あり、施錠できる施設は19カ所です。

②校舎や体育館などに付属しているトイレを優先して改修してきましたが、今後は、単独で建つ外部トイレの改修を順次進めていく予定です。



東近江市民クラブ

地域福祉の担い手の確保を

青山 孝司



Q 民生委員・児童委員について、
①委員一人当たりの担当世帯数は。

②活動の中での問題点、課題は。
③制度を含めた今後の在り方についての見解は。

A ①約160世帯です。

②近年、複雑化・複合化した問題を抱える世帯が増加しており、地域福祉の担い手である民生委員・児童委員活動への負担が増していることや地域のつながりが薄れ、困りごとなどの情報が入りにくくなっていることも活動を行う上での課題となっています。さらに、定年延長や地域のつながりの希薄化を理由に、民生委員・児童委員の成り手が不足していることは深刻な問題であると考えています。

③活動の負担軽減を図ることで、地域における身近な相談役として、これからも活動を続けていただけるように、民生委員・児童委員協力員制度を導入するこ

ととしています。

Q 今後の環境ごだわり農業推進に対する考えは。

A 地球温暖化防止や生物多様性の保全の観点から本市の環境農業の柱として位置付けており、農家の理解のもとオーガニックビレッジの取り組みと合わせて、より一層の推進を図っていきたいと考えています。



Q 戦争遺跡である布引丘陵の掩体壕が、何も手を付けられずに放置されている。管理は行政の責務だと思うが、見解は。

A 布引丘陵にある掩体壕は、旧陸軍八日市飛行場の関連施設として、戦争の実態を伝える貴重な遺跡であると認識しています。平成19年から21年に実施した測量調査の結果、17基の掩体壕が確認され、そのうちコンクリート製の掩体2基については、およそ間口25メートル、奥行き22メートルと大規模なものです。

戦争末期の資材が乏しい時期に築造されたことから、鉄筋が細く本数も少ないため、屋根の一部が崩落している箇所があるなど、戦後80年が経過し、ますます老朽化が進行しています。市としては掩体壕を戦争遺跡として保存していきたいと考えており、今後、土地所有者や関係機関と協議しながら保存に向けた調査を進めていきます。



布引丘陵にある掩体壕

Q 横断歩道手前に、注意の印である黄色線の路面標示を取り入れることについて、考えは。

A 本市では、令和4年度から学校付近の横断歩道や交通事故が多発する交差点などにおいて、車線中央部に幅60センチメートル、長さ30メートルの黄色のラインを引いています。現在、市道では5カ所に設置しており、効果を検証しながら、今後必要に応じて設置していきます。



東近江市民クラブ
田井中 丈三



東近江市民クラブ
忠魂碑・忠霊碑の管理は
西澤 由男



Q 大同川水系は五個荘から能登川にかけて流れ、最終琵琶湖に流れ出る範囲の一級河川で、その中流域にある伊庭内湖や伊庭の集落などは、日本遺産や重要文化的景観に認定・選定されている。また大中・小中・能登川1400ヘクタール超の農地の水源でもある。その源は鈴鹿の山々からの伏流水など大半を地下水が占めているが、さまざまな要因により水草の大量繁殖や土砂が堆積していた。国民スポーツ大会を前に整備されたが、

①伊庭内湖での3年間の水草除去と浚渫の成果と費用は。
②伊庭内湖の上流下流の河川に今も大量の水草が繁殖しているが、その除去対策は。
③来年度予算編成に向けての政策提案で知事に要望した状況は。



水草が大量繁殖する上流部。
奥は綺麗になった伊庭内湖

②県が事務局の琵琶湖外来水生植物対策協議会で、特定外来生物の駆除作業を実施しており、上下流河川もその対象範囲で、今後とも確実にを行うよう県に強く要望していきます。
③「美しい伊庭内湖を守り続ける取り組み」と題し、市の最重要点項目として知事に直接要望しました。県からは「希少な植物も生育しており、大会終了後も市と連携し対策を継続していきたい」とのことでした。

Q 忠魂碑・忠霊碑について、
①この国の平和と繁栄を命を懸けて守っていただいた英霊に対しては遺族だけの問題にせず、忠魂碑などの管理も含めて全ての国民が遺族の悲しみや英霊への誇りを我が事として受け止め、感謝を捧げつつ後世に引き継ぐべき問題と考えるが見解は。
②学校の敷地内にある場合などは、子どもたちにその歴史や謂れを教える機会はあるのか。また、最も身近で大切な平和教育の遺産だと考えるが見解は。



②忠魂碑での平和学習は行われていませんが、児童の目にふれることで興味をもち、戦争を身近なものとして考えるきっかけになっています。
忠魂碑をはじめ布引丘陵の掩体壕などは身近な戦争遺跡として、より深く平和について学ぶことができ、意義深いものと考えます。



東近江市民クラブ
スポーツ施設の修繕計画は
大橋 保治



Q 五個荘体育館について、
①雨漏りの修繕や中央仕切りネットの交換の計画は。
②クールダウンする場所がないため、ロビーにエアコンを設置できないか。

A ①雨漏りについては、原因を調査して必要な修繕に向けて取り組むこととしており、緊急度の高い女子トイレ上部の雨漏りは修繕の発注をしています。中央仕切りネットの交換につきましては、今後の更新と合わせて検討していきます。
②昨今の酷暑の現状からクールダウンができるスペースの必要性は認識しており、対策について検討していきます。

Q 避難行動要支援者の個別避難計画について、
①作成の進捗状況は。
②これまで行ってきた支援内容は。



五個荘体育館のロビー

Q 第2期中心市街地活性化基本計画について、
①これまでの官民連携の取り組みと成果は。
②これまでの取り組みの成果を受けて、どのように第3期計画を策定するのか。



イベントで賑わう商店街

努力義務となっており、本市においては、災害時に逃げ遅れる可能性の高い要介護者や重度障害者などで、より支援を必要とする方から計画の策定を進めています。
②インクルージョンマネージャーが自治会や地域住民など計画作成に関わる人を集め、地域の実情や特性に応じた実効性の高い計画となるよう支援を行っています。

A ①代表的なものは駅前に完成した観光交流施設、オフィス機能、分譲マンションを備えた複合ビルの整備です。市と商工会議所、民間企業が連携し、さまざまな機能を備えたビルがランドマークとなり、びわこリハビリテーション専門職大学の開校、えいとてらすの開催など、さまざまな施策が相乗効果をもたらしていると考えます。
②中心市街地の活性化はまだまだ道半ばであり、今後もさらなるにぎわい創出を図っていく必要があると考えます。第2期計画における実績や各施策の成果を精査し、中心市街地活性化協議会での協議を踏まえ計画を策定します。



東近江市民クラブ
中心市街地の活性化は
鈴木 則彦



Q 中心市街地のムフドリについて、近年集まっている場所を把握しているか。また、継続して実施している対策があるか。
A 毎年ムフドリが大きな群れを形成する8月頃から11月頃にかけて職員が見回りをを行い、ムフドリが集まる場所を把握しています。また、状況に応じた追い払い対策を継続して講じています。



東近江市民クラブ

多文化は共生できるのか



Q 増加する外国人の現状について、

①直近と10年前の市内の外国人人口と全人口に占める割合は。

②外国人比率が15%を超えている町名および20%を超えている町の数は。

③国民健康保険で問題は発生していないか。

④地域コミュニティ形成上、問題や課題はないか。

A ①9月1日現在5110人割合は4・6%で、10年前は2578人、2・2%でした。

②9月1日現在15%を超えている町は御園町、五智町、中小路町、八日市緑町、幸町、東沖野四丁目、紅葉尾町、梅林町、下岸本町、外原町、市子殿町の11町です。

このうち4町が20%を超えています。

③窓口業務では、通訳やタブレットなどを活用しながら制度や申請手続の案内をしています。

④地域コミュニティ形成上、問題や課題はないか。



交流事業の様子

明に時間を要する場合もあります。また、言語や制度理解が乏しいことなどにより滞納となる事業や、短期間で日本を出国されることで保険料納付への優先度が低くなることから、滞納となる事業が見受けられます。

④地域での共生の在り方が課題です。特に、言語や生活習慣の違いから、生活ルールや地域活動の内容が十分伝わらず、日常生活上の問題や地域住民との交流もイベント参加程度に限られるなど、さまざまな課題があると認識しています。



東近江市民クラブ

市道整備の進捗状況と今後は



Q 蒲生地区の市道改良事業について、

①市道桜川石塔線道路整備の進捗状況と事業完了時期は。

②市道鈴宮川線道路整備の進捗状況と今後の取り組みは。

③市道川合工業団地線道路整備の事業着手予定と今後の取り組みは。

A ①整備は合併以前から着手しており、長い期間を要しましたが、ようやく全線開通の目途が立ちました。

事業完了に向けた工事の請負契約が締結され、工事着手に向けて準備が進められており、令和8年3月の全線供用開始を目指して、工事を実施していきます。

②用地測量が完了し、今年度から用地取得に取り組んでいます。

今後、事業用地の確保ができれば、工事に着手していきたいと考えています。

③大型車の離合が困難であった



開通間近の市道桜川石塔線

ため、近隣地元企業から早期の改善要望があり、ようやく事業化する運びとなりました。

道路改良の整備内容は、道路の線形改良と縦断修正、工業団地側に幅2・5メートルの歩道の設置、近江鉄道の踏切幅が狭いことから現状踏切幅6メートルを11メートルに拡幅する計画です。

今年度から用地測量を進めており、早期の工事着手に向けて取り組んでいます。



東近江市民クラブ

市の独自政策のアピールを



Q シティプロモーションによる女性の地方回帰策について、

①女性や若者に向けたシティプロモーションの取り組みは。

②自慢できる本市ならではの子育て施策は。

A ①若い世代がよく利用するSNSを活用し、本市の魅力ある食や文化芸術イベント、四季折々の豊かな自然の画像や動画などを発信しています。

②全国に先駆けて実施した見守りおむつ宅配便が挙げられます。また、認定こども園の整備による子育てと仕事の両立支援、妊産婦を含む医療費助成の拡充、市内13カ所に設置したつどいの広場など、このまちにも負けない子育てしやすいまちを目指して取り組みを進めています。

Q 本市が独自に行っている高齢者福祉の施策やサービスは。

A 自分らしい生き方を後押しするための、みらいノートの活用や高齢になっても地域で安心



して暮らせるよう独り暮らしの緊急通報システムの設置、認知症高齢者見守りQRシールの交付を行っています。また、各地域で実施されている高齢者サロンや生きがい活動などの通いの場も支援しています。さらに、びわこリハビリテーション専門職大学や社会福祉協議会などとの連携により独自性を持った事業を展開し、高齢者の外出や他者との交流機会を創出しています。



東近江市民クラブ

愛知川に清流を取り戻そう



Q 滋賀県予算編成に向けての政策提案のうち、直接知事に提案された最重点項目「一級河川愛知川の清流を取り戻す流域政策について」の提案に対する県の回答、見解は。

A 愛知川の清流を取り戻す流域政策は、市も含めた関係機関と連携を図り部局横断的に検討を図っていくとの見解でした。

源流部の濁水対策や森林保全については、どこで何が起きているのか原因をしっかりと把握する必要がある、そのため衛星画像データを活用して愛知川上流部の森林状況を把握する取組を開始し、森林整備や治山事業につなげていきたいとの回答でした。

また、専門家からの科学的な知見を聞き、今後の方針を検討し、関係者で構成する地域協議会の設置を検討していくとのことでした。

永源寺ダムの管理については、ダム湖内の堆積土砂の定期的な撤去や下流河川への置土事業を



いつまでも濁りがとれない愛知川（令和5年撮影）



新政無所属の会

教育における「不易流行」は

井上 均



Q 政府が教育の普遍的な使命に新たなものを取り入れる不易流行を基調としたことについて、
①不易流行は、本市教育振興基本計画「教育三方よしプラン」の根本理念であるが、その進捗管理・指標の達成状況は。
②昨年度、就学相談で特別支援教育が必要との答申数は285件で、一昨年は254件あった。難病や障害、発達特性などに応じた特別支援教育には多くの専門人材や合理的配慮・基礎的な環境整備、拡大教科書や特定図書が必要だが、それぞれの決算概要は。
③本市公教育の意義とその不易、また、社会に果たすべき役割は。

達成している状況です。
②専門人材については、看護師や心理士、支援員などの配置に約1億8千万円で、環境整備は約216万円、教師用の特定図書に約7万円です。
③子どもの社会的自立を図るための「生きる力」を育むことであり、その土台となる「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を育成することが大きな意義と捉えています。特に「豊かな心」を育む体験的な取り組みや特別活動は、不易の部分であると考えています。

A ①毎年、項目ごとに推進施策の評価・点検を実施しており、直近の評価では、多くの推進施策について目標をおおむね



新政無所属の会

東近江のコメ政策は！

中村 和広



益作物の生産拡大はいずれも地域農業における重要な政策課題です。現状の政策を引き続き力強く推進していきます。

Q 市内の認定こども園などへの保護者向け通信アプリの導入は。

A 幼児施設運営支援システムとして導入し、令和8年4月から本格稼働をしていきます。

Q 昨年起こった令和のコメ騒動は今も収まっておらず、生産者も消費者も不安が解消されていない。コメの安定生産、安定供給について、
①令和8年度の市内におけるコメの生産量の目標値は。
②コメ増産において再生二期作が全国で実証されているが、県内の状況は。
③市がこれまで農家の所得向上に向け、水田において麦や大豆、野菜の生産拡大を推進してきたが、政策的な変更はあるのか。
A ①来年度のコメの生産目標面積は、前年度を基本に全国的に不足とされる数量を加味し、これまでと同様の考え方で水田農業活性化協議会に諮り、農家に示していきます。
②県内の状況は取りまとめがされておらず把握できていませんが、市内では約60アールで取り組まれています。
③コメの安定供給や麦、大豆の国産化、地産地消の推進や高収



日本共産党議員団

猛暑下、児童の下校対策は急務

廣田 耕康



Q 今年の夏も異常な猛暑となっている。特に小学生の下校時間である午後3時ごろは一日で一番暑く「命にかかわる暑さ。不要な外出はしない」の時間帯である。

①現在実施されている登下校時の熱中症対策は。
②登校距離3キロメートル（徒歩時間50分）以上の集落数と児童数は。また、その中でちよこつとバスなどを使っている集落数は。

③下校時の保護者迎えが増えている。学校任せ・保護者任せでなく、ちよこつとバスなどの利用を考えるべきでは。
④夏の高校野球の2部制のような抜本的対策を考えるべきでは。
A 今年の暑さは明らかに今までとは違い、危機管理意識を一段も二段も引上げ来年の夏に備えていきます。
①十分な飲み物の持参、休憩場所の設定、日傘の使用、保護者による送迎などです。



猛暑9月中旬でも日傘登校

②19集落138人です。また、交通機関の利用は3集落です。
③すでに利用例はありますが、今後については、運行時間、乗車定員や保護者の費用負担などの課題があり、関係機関と検討していきます。

④登校時間を早めたり、下校時間を遅らせたりすることなどにより、授業時数を確保しつつ対策を講じるには、さまざまな課題があり、来年の夏に向けて検討していきます。



日本共産党議員団

地域医療のさらなる充実を

山中 一志



Q 国民健康保険診療所の運営と条例改正の効果について、
①改正された東近江市国保診療所条例の施行後、外来患者数や地域医療への影響は。
②財政面への影響と、将来の診療所運営方針は。

A ①湖東診療所の廃止に伴い、令和5年12月に条例を一部改正したこと、6診療所となりました。

各診療所の令和6年度の年間外来患者数は、永源寺診療所が1万3916人、永源寺東部出張診療所が107人、あいとう診療所が1万8438人、蒲生医療センターが3万5658人、長峰診療所が623人であり、鋳物師診療所は令和2年度から休診しています。地域医療への影響は、令和5年度までは湖東診療所は週1回の診療でしたが、6年度以降は民間運営により診療日が週4日に増えていることから、地域医療の充実につながったものと考えています。

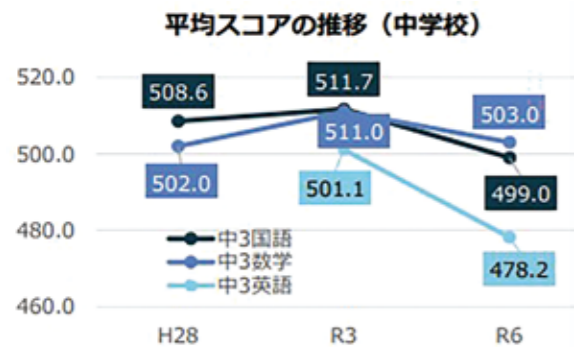


あいとう診療所

②診療所は全て指定管理による運営であることから、国民健康保険（施設勘定）特別会計としては、施設の管理事務に係る経費と起債償還が経費の中心となり、湖東診療所の運営に係る不足分の一般会計からの繰り入れが必要となることから、財政面において改善が図られたものと考えています。引き続き各指定管理者とともに地域医療の充実に向けて取り組んでいきたいと考えています。

Q 令和6年度全国学力・学習状況調査によると3年前の調査に比べ各教科10ポイント以上の低下が見られ、文部科学省内でも深刻な結果だとの認識がある。その原因の一つにゲーム・スマホに費やす時間の長時間化傾向が挙げられている。そのような中、愛知県豊明市では余暇時間のスマホなどの使用の目安を1日2時間以内とする条例案が提出されたとのことだが、①ゲーム・スマホの利用時間は本市でも長時間化の傾向が見られるのか。②利用時間と学力低下に相関性があるとの識者による見解もあるが、教育委員会の見解は。③豊明市の条例案に対する本市の見解は。

A ①全国と同様に長時間化の傾向にあります。特に中学3年生ではゲーム・スマホの利用時間が3時間以上と答えた子どもが約40%と全国平均より10%多い状況です。



令和6年度全国学力・学習状況調査より

②利用時間が1日1時間以内の場合、小中学校の国語、算数・数学の全てにおいて正答率が高く、相関関係があると考えます。③豊明市の条例は全市民を対象としており、罰則規定がないことから過度な使用による弊害について考えるきっかけにしたいとの思いで提案されたものと受け止めています。まずは、大人が考えないと子どもたちに説得力がありません。



太陽クラブ

ネット社会で生きていくために

辻 英幸



日本共産党議員団

市民の意見を聞くべき！

田郷 正



Q 森の文化博物館建設計画に市民からは「道路が狭くて曲がりくねっていて、対向が困難な道を20分も走らなければならぬ場所に、博物館を新たに建設しなければならぬ理由が理解できない」とか「12月から3月の冬の間は閉館しなければならぬ所へ、遠くから人が来てもらえるのか？」など疑問の声が上がっている。

森の文化資源保存活用検討委員会の報告でも「アクセスが容易なことや多様な博物館事業の展開が可能などであり、十分な敷地を有すること」の評価項目で、旧永源寺支所跡はA評価、あいさようの森はB評価、道の駅奥永源寺溪流の里はB評価、木地師やまの子の家はC評価である。

市民の疑問に答えるためにも市民の意見を聞くべきでは。

A 令和5年に策定した博物館構想で森の文化や歴史を発信することが重要であると位置づ



森の文化博物館のフィールド

け、令和6年の（仮称）森の文化博物館基本計画で、鈴鹿の森のさまざまな地域資源が育まれたフィールド全体を、森の文化博物館と位置づけるとともに事業内容などについて基本的な考え方を整理しました。

計画策定に当たっては二元代表制のもと、その都議議員各位に説明し、意見を頂戴しながら進めてきており、拠点施設の位置については専門家の意見をもとに決定したところです。

令和7年9月定例会 議案の審議結果

○・・・賛成 ×・・・反対（議長は採決に加わらない）

議案等の名称	会派名	東近江市民クラブ														日本共産党	太陽 クラブ	公明党	新政 無所属		会派無							
	結 果	賛成・ 反対	澤居 寛明	森 鉄兵	浅居 笑	山本 直彦	青山 孝司	鈴木 則彦	西村 和恭	田井中 丈三	森田 徳治	西崎 彰	西澤 由男	和田 喜藏	市木 徹	大橋 保治	廣田 耕康	山中 一志	田郷 正	辻 英幸	安田 高玄	吉坂 豊	竹内 典子	中村 和広	井上 均	小槻 昌巳	大洞 共一	
議案第43号 令和6年度東近江市一般会計決算の認定について	認定	21・3	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第44号 令和6年度東近江市国民健康保険(事業勘定)特別 会計決算の認定について	認定	21・3	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第45号 令和6年度東近江市国民健康保険(施設勘定)特別 会計決算の認定について	認定	21・3	○	○	○	○	東	○	○	○	○		○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第46号 令和6年度東近江市後期高齢者医療特別会計決算 の認定について	認定	21・3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第47号 令和6年度東近江市介護保険特別会計決算の認定 について	認定	21・3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第52号 令和7年度東近江市一般会計補正予算(第2号)	可決	20・3	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	栗 権
議案第53号 令和7年度東近江市国民健康保険(事業勘定)特別 会計補正予算(第1号)	可決	21・3	○	○	○	○	東	○	○	○	○		○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第54号 令和7年度東近江市後期高齢者医療特別会計補正 予算(第1号)	可決	21・3	○	○	○	○	東	○	○	○	○		○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○

その他の議案は全会一致で可決・認定及び同意されました。[詳細は「東近江市議会」のホームページで検索してください。]

Q 市道川合上羽田線は、車両通行量が非常に多く、朝の通勤・通学時間帯では慢性的に渋滞を招いている。さらに大型車両も多く大変危険な道路といえる。また、近年、川合交差点付近では死亡事故を含め交通事故が多発しており、学校への行き帰りの子どもたちや通行される方々が事故に巻き込まれる可能性もあることから、安全対策は急務である。

中学生の通学路であるこの路線は、東近江市道路整備アクションプログラムにおける交通安全事業での整備検討路線になっているが、危険な道路であると認識しているとしながらも、10年以上前から具体的な安全対策が打たれていないが、

①通学路としての問題点や課題は。

②今後の自転車・歩行者の安全確保の具体的な



朝の市道の現状

A ①稲垂町地先から川合交差点の区間において、歩道の連続性がないこと、ほかに適切な通学路がないことが課題です。

②具体的な安全対策として川合交差点付近の水路に蓋をするなど歩行帯の安全確保を行いました。警察や学校と連携し、随時点検を行い必要に応じて看板設置や中学生に対して安全指導を行っていきたいと考えます。

また、早急な対策として、自転車の安全な通行帯が確保できるよう路面標示の設置などを検討していきます。

な対策は。



太陽クラブ

大至急通学路の安全確保を！

安田 高玄



12月定例会の予定

日	月	火	水	木	金	土
11/23	24	25	26	27 開会	28	29
30	12/1	2	3	4	5	6
7	8	9 一般質問	10 一般質問	11 一般質問	12	13
14	15 総務・福祉教育 子ども委員会	16 福祉教育子ども・ 産業建設委員会	17	18	19 予算決算 委員会	20
21	22	23 閉会	24	25	26	27

※各日とも、午前9時30分から開始します。
※日程および時間に変更になる場合があります。

議会の傍聴

東近江市議会では、皆さまの傍聴をお待ちしています。
ご希望の方は、傍聴される当日に市役所本館3階の議会事務局窓口までお越しください。

テレビ中継

本会議の中継は東近江スマイルネットのコミュニティチャンネルでご覧いただけます。

インターネット中継

東近江市議会では、本会議の模様をインターネットでライブ配信(生中継)・録画配信しています。
スマートフォン・タブレット端末でもご覧いただけます。

議会だよりの発行

東近江市議会だよりは、2月、5月、8月、11月に発行しています。

東近江市議会だよりに検索



編集委員の紹介

西川	松本	奥村	山下
清里	喜美	忠彦	敦司
委員	委員	委員	委員
山中	森	戸嶋	澤居
一志	鉄兵	幸司	寛明
委員	副委員長	委員長	委員

11月から、新しい編集体制となりました。

これからも「手に取りたくなる」「読みたくなる」議会広報紙を目指し、研さんを重ねてまいります。今後とも愛読いただきますようよろしくお願いいたします。

編集後記

日本初の女性総理誕生、26年続いた自公政権に終止符、自維連立誕生…この2カ月ほどで国政を取り巻く環境は大きく変化し、メディアでも連日報道されるほど世間の興味関心を集めています。

一方で、先月執り行われた東近江市議会議員選挙は、議員定数削減や新人が多く出馬するなど注目度が高いとの声も聞こえてきましたが、投票率は過去最低の45・08%。実に有権者の半数以上が投票に行かなかったという結果に22名の新議員も危機感を抱いています。

西村新議長の就任あいさつ(2ページ参照)にもありますが、より多くの市民の皆さんに頼られ、市議会活動への興味関心を持っていただき、結果として4年後の投票率が上がるように。今期の編集委員会も一丸となってその一翼を担わせていただきます。

戸嶋 幸司

もっと身近に「議会だよりを



無料アプリ「マチイロ」で「議会だよりの配信サービスを開始しています。市の広報紙や行政情報もご覧になれますので、ぜひご利用ください。

